

# 大事協だより

大島地区公立小・中学校  
事務職員協会 研修部  
第44号  
2014年2月27日発行

平成25年度も残すところ1ヶ月となりました。事務職員にとって最も忙しい3・4月が近づいてきました。忙しさに負けないよう元氣いっぱいこの時期を乗り越えましょう。

## ＜各地区からの便り＞

今回の原稿は、①徳之島町②喜界町③与論町④奄美市住用ブロックから届きました。お忙しい中、ありがとうございました。

### ① 徳之島町事務職員会 徳之島町立亀徳小学校 川原 裕美子

こんにちは、徳之島町事務職員会です。

平成25年度は「学校事務の効率化・標準化」を研修テーマに、新採の先生3名と、ベテランの先生2名の計5名を新たに迎え、新しい雰囲気の中でスタートしました。年6回計画されている研修会では、4月から本格実施となった共同実施に関する報告や、事例報告等を通して、活発な意見交換を行っています。

徳之島町は小学校が8校、中学校が6校あり、北ブロック支援室と南ブロック支援準備室に分かれ、月2回程度活動しています。主に諸手当認定事務審査、給与・旅費事務審査、広報誌の作成を活動内容としていますが、年末調整や就学援助事務等、時期による事務処理の相互点検も行っており、新採支援の場にもなっています。それらの活動に加え、今年度は教材備品の共同購入や受給権調査にも取り組みました。少しずつではありますが、支援室業務の模索・確立を進めていけたらと思っています。

私たち徳之島町事務職員会は、懇親会やスポーツ大会を実施するなど、様々な催しを通して日頃から親睦を図っています。これからもメンバー全員協力して頑張りたいと思いますので、皆様どうぞよろしく願いいたします。



### ② 喜界町小・中学校事務職員会 喜界町立喜界中学校 繁山 良則

毎日の業務、お疲れ様です。10月の地区事務職員研修会では、喜界町事務職員会の取組について報告する機会をいただき、有り難うございました。限られた時間でうまく説明ができず、後悔することでした。

さて、9月から喜界町でも学校事務支援室としての業務がスタートしました。その経過や組織・内容についてはすでに報告したとおりでありますが、現在の状況として共同執務室にパソコンとプリンタが設置されました。支援室の業務にパソコンをどのように活用していくかが今後の課題となりました。ほかにも給食費・学校徴収金の未納問題等の課題もありますが、支援室として少しずつでも解決できればと思います。

今年度は4名中3名が入れ替わり、相互支援が主な業務となりました。1年が過ぎ、喜界町の状況も見えてきて、所属校の業務も一通りこなした(?)とこですが、複雑な事務処理に多くの時間を費やしています。来年度は、学校業務の効率化と学校事務支援室としてより効果的な運営に努めたいです。

いよいよ年度末のあわただしい時期を迎えますので、事務職員の「輪」をもって、健康に気をつけながら乗り切りましょう。



### ③ 与論町事務支援室 ～「文書の電子化」に向けた取り組み～ 与論中 吉村 勝伸

与論町は、昨年度からメンバーの入れ替わりがなく“いつもの”4名で事務支援室を週一ペースで開催しています。

支援室では、事務の相互支援・若年者支援を中心に研修を進めているところですが、昨年度後半からは教育支援の一環として「文書の電子化」にも取り組んでいます。その目的としては、文書事務担当者の事務量の軽減及び校内事務処理の能率化、経費の削減等があげられます。また時期的にも、与論町の電算システムが平成27年度から新たに切り替わることを受け、今から準備しておけば導入もスムーズにいくのではないかと判断しました。

まず、「文書の電子化」に取り組むに当たって、昨年度末に宮崎県小林市で既に導入されている「校務情報共有システム」の運用状況を視察に行きました。このシステムは、地域イントラネットを利用した教育委員会と学校間の文書の送受信や校内の行事・来校者・出張・休暇情報等の一元管理ができるもので、本支援室の目的に合致するシステムだったので、これを基本にしながら与論町独自のシステム作りを目指すことになりました。

本年度に入り、そのシステムを開発した業者から送付された操作マニュアルの検討や実際にデモ機を使っ  
ての操作確認を何度も繰り返し、ようやく事務支援室としての「文書の電子化」に向けた取り組み案が完成しました。

今後は、その導入も含めた各方面への連絡・調整を順次進めていきたいと考えていますが、まだ課題も多く残っていますので、平成27年度の正式稼働に向け、より一層支援室の中での研修を深めていきたいと思  
います。

#### ④ 奄美市住用ブロック

明けましておめでとうございます。

住用町は奄美大島の中ほどにあり、太平洋に面した町です。深い山に囲まれ、固有の動植物が豊富に生息し奄美大島の3大河川が流れ、日本で2番目に広いマングローブ林もあります。近年、カヌー体験に大勢の人が訪れるようになりました。住用町学校事務職員会は奄美市学校事務支援室の実施に伴い平成24年度から奄美市東部ブロックから分離し、男性4人の支援準備室として活動していましたが、制度見直しにより代表に室長の辞令がでたので平成25年度9月からは正式に支援室として活動しています。

支援室はマングローブ林からほど近い国道58号線沿いにある住用小学校のパソコン準備室を使っています。開設時に新品の事務机、いす、プリンター、中古のパソコン1台(25年度に1台追加)を準備していただき快適に仕事をしています。

25年度は4人のうち2人の異動があり、支援室では各学校で出てきた事例の情報交換がだいぶウエイトを占め、改めて情報の共有化の重要性に気づかされました。今後は入手した多面にわたる情報の蓄積、共有化を進めていけたらと考えています。

また、他の市町村支援室とも情報の交換をしたいので大事協の会員の皆さんよろしくお願  
いします。



#### ～新規採用者より～

#### 徳之島町立花徳小学校 中尾 玲樹

4月に赴任してきて9か月の時が経過しました。既に3学期に入り今年度も大詰めとなりました。着任当初何もできない私のところへわざわざ来ていただいたり、私から電話をしまくったり、時にはアポなしで突撃なんて無礼を働きながら、先輩方の力をお借りしてなんとかやってこれました。どんなことにも優しく丁寧に教えてくださった先輩方には感謝してもしきれません。でもあとほんの少しで私もその「先輩」として振る舞わなければならないかもしれないと考えると心細くもあります。あと少しだけ1年目。残りの3か月間でもっと先輩方からいろいろなことを聞いて、学んで2年目になりたいのでこれからも何卒よろしくお願  
いします。

#### 徳之島町立井之川中学校 原田 雅子

初めての就職、学校現場に一人暮らし。初めてのことばかりだった2013年が終わり、2014年を迎えました。学校事務職員として採用されてからもうすぐ1年が経ちますが、本当にあっという間でした。

不安と期待を胸に徳之島へやってきた4月。何を  
していいかわからず戸惑っていた自分を助けてくださったのが、他の学校の先輩職員の方々でした。お忙しい中、電話に対応して下さったり学校に来て  
いただいて色々教えていただいたり、言葉では感謝しきれないほどお世話になりました。また、共同実施の始まる年に採用されたことで、毎月先輩方のお話しが聞ける機会を持つことができているのはとても恵まれていると思  
います。

最初は緊張していた学校ですが、少しずつ子ども達とも話すようになり、明るく素直な子ども達に毎日元気をもらっています。

今年度は自分の仕事を覚えることばかりでしたが、来年度は先生方や子ども達のためにできることを自ら探していける1年にしたいと思  
います。

#### 徳之島町立尾母小中学校 福富 佳奈

早いもので、尾母小中学校に配属されてから1年が経とうとしています。思い返せば、配属当初は何から手を付けていいのか分からず困り果てていました。そんな時に、町内の先生方が駆けつけて下さって事務処理の方法を教えてくださいました。また、疑問に感じたことや分からないことを先輩方に電話で質問させて頂くことが多いのですが、分かりやすく回答して下さるので大変有り難く本当に助かっています。皆様のご指導ご助力のおかげでこれまで業務をこなしていくことができ、私自身も少しは成長しているのかなと感じることもありますが、現在でも書類不備等で事務所の方にご迷惑をかけてしまうこともあり、ミスの無い仕事をしていけるようまだまだ頑張らねばと思  
うばかりです。

また、学校行事や地域の催しに参加させて頂いています。子ども達も地域の方々もみんなパワフルで、毎回圧倒されてしまいます。いつも元気いっぱいなのように、この仕事を頑張っていきたいです。

今後ともよろしくお願いたします。

### 1年間を通して 奄美市立住用中学校 前田 高志

住用中学校に新規採用として赴任して早くも1年が過ぎようとしています。奄美市に来てから公私ともに多くの経験をさせて頂いています。住用中学校は全校生徒17名、職員数13名と多くはない生徒数ですが、みんな生き生きと勉強にスポーツに共に頑張っています。私は、昨年限付事務職員として勤めさせて頂いていたこともあり、ある程度の流れは把握して臨むことができました。ですが、わからないことがたくさんありまだまだ未熟な為、今年は、少しでも事務職員としての力量を付けていきたいと目標にしました。そのような中で学校事務支援室では、手当認定や共済関係をはじめ多くのことを教えていただきました。また学校事務に実際に取り組む中で、関連法規に基づいて処理しながらも判断に迷うことが多々あるため、複数の視点で見て頂き誤りを防ぐことができました。新年を迎え、これから学校事務職員として私自身ができることを増やし、多くのことにチャレンジしていきたいと思っています。

### 期限付き事務職員として採用されて 喜界町立喜界中学校 大島 綾

平成25年度4月から喜界中学校に配属されており、大島綾と申します。初めての学校事務の仕事を学び喜界島での暮らしに溶け込む事は予想以上に大変な事で一年が過ぎる早さに驚いています。一緒にお仕事をしている専門員の先生にはお忙しい中大変お世話になり、温かく親切丁寧なご指導を頂きながら、新生喜界中学校としての仕事をひとつひとつ実行していく事が出来たと思います。他学校の事務職員の方達とも互いに教え合い励まし合う事が出来ました。心強い支えを頂き大変感謝しています。中学校の先生方にも大変お忙しい中、温かく見守り励まして頂き、各先生方の熱い想いと生徒達と真剣に向き合う姿、難しい年頃を一生懸命生きようとする子ども達の姿には、本当に教わる事が多く、その中で自分には何が出来るのかと考えさせられるとても貴重な時間を過ごさせて頂いています。生活の中でも島の心温かい方々に大変お世話になりながら、喜界島独自の美しく貴重な自然環境や心豊かな文化、その中で基幹産業である農業、特にオーガニック農業とそこから膨らむ夢に想いを馳せる青年達、島の方々の姿等との出逢いもあり、とても心打たれました。喜界島で暮らす子ども達、島の方々にとって、夢を育む学校として更に充実し、安定した学校運営がなされるよう、残された時間を精一杯生かし、お世話になった皆様に恩返しが出来ると、頑張りたいと思います。

### 喜界町立早町小学校 小久保 賢志

4月から喜界島の早町小学校へ赴任しました。昨年度まで3年間高校での勤務であったため、初めての小学校ということで不安もありましたが元気いっばいな子ども達の姿を見て私も1年生になった気持ちで日々いろんな事を学び、本当に貴重な経験をさせて頂いています。昨年より4つの学校が1つになり再編2年目の学校のため学校内はまだまだゴチャゴチャしている状況ですが少しずつ処理している状態です。また、元々は中学校があった場所に小学校があるため敷地が広く草刈りも一苦勞です。赴任し半年以上が過ぎましたが私には毎日楽しみにしている時間があります。1つ目は中学生以来の給食の時間です。今日はどんなメニューかとワクワクしており、その日のメニューがカレーの日は特にテンションが上がります。2つ目は昼休みの時間です。時間がある時は子ども達と一緒にサッカーをしています。私は体を動かすことが好きで外での運動は普段室内での業務が多いため心も体もリフレッシュされています。3学期に入り年度末の慌ただしい時期へととなりますが3月までミスのないよう全力で突っ走って行きたいと思っています。



### 〈お知らせ〉

2月14日(金)奄美自治会館で、第3回執行部会・理事会が開催されました。

これまでの活動報告・来年度のアンケート実施の仕方などを話し合いました。

大事協だよりも引き続き、編集を担当する市町村、原稿提出を担当する市町村とお願しいていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

来年度6月に発行予定の第45号については、編集担当を宇検村、原稿提出を①知名町②天城町③瀬戸内町へそれぞれお願いたします。来年度から原稿と一緒に「支援室だより」の掲載を考えています。ご協力いただける支援室は、合わせて提出をお願いたします。

各理事の先生方へも伝えてありますが、新年度へ向けて、引き継ぎもよろしくお願いたします。

### ○編集後記○

今回は、瀬戸内町が中心となり、原稿集約・編集をして頂きました。お忙しい中、ありがとうございました。

1年間、皆様のおかげで、大事協だよりを発行することができました。

特に編集を担当して頂いた各市町村の皆様、ありがとうございました。

これから、年度末年度始めを迎えますが、体調に気をつけられ、てお過ごしください。



